



「挨拶」
四郷地区まちづくり協議会
会長 多田 靖

先日、四郷小学校体育館で大阪交響楽団の演奏を聴かせて頂きました。そうです本格的なオーケストラの演奏、それも四郷小体育館で。まず最初に子どもたちや私たちにも分かるように楽器の名前や楽器の音を教えてくれて、それから演奏という順番でした。そして最後に四郷小の校歌をオーケストラの演奏で、四郷小児童を始め、先生方、参加された地域の皆さん、総勢二百二十名、みなで大合唱、本当に感激して思わず涙がこぼれてしまいました。

せっかくの機会なのでと地域の方々も一緒にどうぞ、と言っていたいただいた中西康之校長先生、本当にありがとうございました。自分で実際に観て聴いて触って体験して、感動することの大切さをひしひしと感じました。

私たちまちづくり協議会もいろんな活動や行事を通して、地域にお住まいの皆さんが参加してくれて、感動とまでは無理かもしれませんが、いろんなことを体験してもらい、普段の生活の場での楽しみを増やしていただきたいと思っています。

今から五十五年程前の私が四郷小学校に通っていた頃は、小学校には鼓笛隊があつて、校歌などを演奏していました。山岡先輩のトランペット、前田先輩のトロンボーンの音色が蘇ってきて、ふと思いました。そういえば小学生の頃を買ってもらったトランペット、もう一度吹いてみようかと。



【第 1 回四郷地区ポッチャ大会】ポッチャ大会は今年度の新規事業として、6 月 15 日に四郷小学校体育館にて開催しました。当日は 79 名の方が参加され(三世代での参加 8 組)、盛大に開催されました。ポッチャは「インクルーシブスポーツ」として、障がいの有無、年齢、性別などに関わらず、誰もが一緒に楽しめるスポーツです。

(元気はつらつ委員会)



緑に囲まれた絆の森で。

絆の森ウォークラリー大会

実施日 五月四日(日) 午前中
場 所 伊勢市朝熊町区有林
参加者 九十九名

五月晴れのもと、延期されていた絆の森ウォークラリーが実施され、家族連れや愛好家の方など九十九名もの方にご参加いただきました。皆さん、各所にあるクイズを楽しみながら、きれいな空気と木々の緑に包まれた中、思い思いに散策を楽しんでみました。

散策の後は、松ぼっくりの工芸品づくりを楽しんだり、お菓子まきに歓声が上がったりと、いろいろと盛り上がっていました。

また、豚汁やおにぎりもいただきと、心も体もリフレッシュできたウォークラリー大会でした。

(元気はつらつ委員会)

四郷地区健康体操

実施日 五月十八日(日)
場 所 四郷小学校体育館
参加者 三十七名
講師 和田尚子さん

今回はプラーナの和田尚子さんを講師にお招きし、「ハッピー笑いヨガ」を教えていただきました。幼児から高齢者まで幅広い年代の皆さんにご参加いただきましたが、皆さん、笑顔いっぱいでした。心地良い汗をかいてみました。

(元気はつらつ委員会)



四郷スポーツ振興会との共催事業

①四郷地区町民運動会

実施日 五月三十一日(土)
場 所 四郷小学校グラウンド
参加者 四百名

四郷小の運動会が今年度から春に行われることになり、その関係で、町民運動会も例年より早いこの

時期の開催となりました。

当日は肌寒いくらいの日でしたが、子ども達やその保護者の方、地域の皆さんが一緒になって、小学校の運動会に引き続き、二時間余りスポーツに親しんでいただきました。

(元気はつらつ委員会)

②四郷わくわくまつり

実施日 六月二十一日(土)
場 所 四郷小学校体育館
参加者 三百名

昨年まで夏場に実施していた「四郷納涼祭」を、今年は「四郷わくわくまつり」として六月に実施しました。

出演いただいたご長寿あやかり隊、四郷こども園、河崎音頭保存会、たまき人バンドの皆さんには大変盛り上げていただきました。

また、通路では、かき氷・ポップコーン・綿菓子等の販売、体育館内では押しくじやくじ引きが行われ、最後には抽選会で大いに盛り上がりました。

皆さん、笑顔いっぱいでした。楽しいひと時を楽しんでみました。

(元気はつらつ委員会)



わくわくまつりで。



わくわくまつりで。



町民運動会で。



町民運動会で。



おいしいカレーをいただきながら、楽しいひと時を過ごしていただきました。このカレー、大人、子ども関係なく、どなたも無料で召し上がっていただけます。次回は 12 月 13 日の予定ですので、ぜひ一度お越しください。

(住み良い暮らし委員会)

「まちづくり食堂」の取り組みも今回で十回目となります。当日は、家族連れを中心に幼児から高齢者までたくさんの方に参加していただき、カレーはもちろん、小学生を対象としたオセロ大会、本格的なドリップコーヒーをいただける喫茶コーナー、アイリッシュハーブのミニコンサートなど、いろいろな催し物も楽しんできました。また、伊勢市社会福祉協議会と五十鈴地域包括支援センターによる福祉相談コーナーも開かれました。

第十回まちづくり食堂

実施日 六月二十九日(日)

場所 四郷地区コミュニティセンター

参加者 百五十三名



毛布を使った簡易担架訓練



地震体験車

(住み良い暮らし委員会)

東南海地震が懸念される中、住み良い暮らし委員会では毎年、防災研修会を開催しています。今年度は、県防災課、伊勢消防署、伊勢市消防団四郷分団の協力を得て、地震体験車をメインに、水消火器初期消火訓練、簡易担架の作り方と運び方、AEDの使い方・胸骨圧迫訓練を四つのグループに分かれて研修体験しました。この訓練には、子ども達も含め総勢八十一名の方に参加いただきましたが、いざという時に備えて、いろいろなことを学ぶ良い機会となりました。

防災研修会

実施日 七月二十七日(日)

場所 四郷地区コミュニティセンター
四郷小学校駐車場

参加者 八十一名



朝熊町でのカーブミラー清掃作業

「交通安全」を願って、皆さん協力してきれいにさせていただきました。

「ミルミルウェーブ」の活動は、住み良い暮らし委員会のメンバーが、昨年度より伊勢市交通安全協会四郷支部の皆さんと一緒に春や秋の交通安全運動に合わせ、年四回実施しています。

また、カーブミラーの清掃は、毎年、秋の全国交通安全運動期(九月二十一日〜三十日)を中心に、各自治会別に実施日を決め、交通安全協会四郷支部の皆さんと共に、実施しました。

(住み良い暮らし委員会)

【交通安全啓発活動】

「ミルミルウェーブ」参加
とカーブミラーの清掃

伊勢市交通安全協会四郷支部との連携事業

伊勢市無形文化財指定の

河崎音頭(踊り)保存・継承活動

日時・場所 八月十四日 朝熊ふれあい会館
 日時・場所 八月十五日 鹿海町祭典場

四郷地区で唯一、伊勢市の無形文化財に指定されている河崎音頭・踊りは現在、鹿海町と朝熊町自治会で保存・継承されていますが、年々音頭・三味線の後継者問題や、踊り手の減少化などの問題が出てきています。そこで、今年度は、まちづくり協議会でもお知らせを出したりして、四郷地区の皆様にも河崎踊りへのご参加・ご協力をお願いしました。

八月十四日に行われた朝熊町自治会での河崎踊りでは、楠部町の方の三味線や鹿海町の踊りサークルの方々にもご協力いただき、盛り上げていただきました。翌、十五日には鹿海町でも河崎踊りが行われましたが、子ども達の参加も多くなり、少しずつ認知度も上がってきているようです。

来年度以降も、少しでも多くの方にご参加いただき、無形文化財である河崎音頭・踊りをみんなで保存・継承していきたいものです。

(生き生き学習委員会)



朝熊ふれあい会館広場で。

歴史・文化講演会

演題「神宮の御事について」

～遷宮と神宮のお祭り～

講師 飯田 信行氏
 日時 八月三十日(土)午前十時より
 場所 四郷地区コミュニティセンター
 参加者 四十五名

令和十五年の伊勢神宮式年遷宮に向けてのいろいろな取り組みが始まるということもあり、長年、神宮禰宜を務められた飯田信行さん(中村町)に講師をお願いし、「神宮の御事について」という演題で、「神宮の神馬(しんめ)」、「郷中施(ごじゅうせ)」、「古代、正殿の様子図」など、貴重な話を聴かせていただきました。また、遷宮に関わって、御樋代木奉曳式、式年遷宮の用材が木曾から伊勢まで運ばれる流れなどについても、詳しくお話していただきました。

(生き生き学習委員会)

【第 63 回式年遷宮までの予定】

令和 8 年 第 1 次お木曳(四郷地区 8/1)
 令和 9 年 第 2 次お木曳(四郷地区 7/31)
 令和 11 年 宇治橋渡納、渡始式
 令和 15 年 新殿に御神体を遷す 遷御の儀



四郷地区コミュニティセンターで。

防犯講習会

各地で特殊詐欺や消費者トラブルが多発していることもあり、今年度も各自治会へ防犯講習会開催の働きかけを行ったところ、九月末までに、次の三自治会で開催していただきました。

〇七月十一日 中村町自治会
 〇七月二十四日 鹿海町自治会
 〇八月一日 一宇田町内会

(生き生き学習委員会)



中村町公民館で。

講師の方からは「誰もが思わぬところで、トラブルに遭います。自分は大丈夫と思っていないか?」と。

【編集後記】

第二十二号では、紙面の関係で住み良い暮らし委員会、元気はつらつ委員会、生き生き学習委員会の前期活動(四月～九月末)を中心に取り上げましたが、その他にもまち協では集落支援活動として、「四郷かわら版事業」「ふれあい出前カフェ事業」「まちづくりサポーターズ事業」を始め、俳句や川柳など地域に根ざした「趣味の会」の設立などにも積極的に取り組んでいます。